

FAITH, HOPE, LOVE,  
信仰、希望、愛

György Orbán  
Hungary

Barna Szabó  
Hungary

Damijan Močnik  
Slovenia

Amrež Čopi  
Slovenia

Ivo Antognini  
Switzerland

Javier Busto  
Basque Country

Eriks Ešenvalds  
Latvia

John August Pamintuan  
Philippines

Concert celebrating the 60th birthday of Ko Matsushita

# Ko Matsushita and Universe

Exhibition for the composers of our time

松下耕還暦記念全作品世界初演演奏会

## 松下耕と世界

今を生きる作曲家の群像

### 2022.10.14 FRI.

OPEN 17:30 / START 18:30

東京オペラシティ コンサートホール：タケミツ メモリアル

Matteo Magistrali  
Italy

Vytautas Miškinis  
Lithuania

Paweł Łukaszewski  
Poland

千原英喜  
Japan

Stephen Leck  
Australia

Rihards Dūbra  
Latvia

Levente Gyöngyösi  
Hungary

Urmas Sisask  
Estonia

AND FRIENDSHIP  
そして、友情

**合唱** 界の輝くパイオニア、松下 耕。2022年10月、彼は還暦を迎える。これまで、彼が築き上げてきた功績の数々は計り知れないが、今宵、また新たな歴史を切り拓く。彼の音楽を語る上で、欠かすことのできない16人の作曲家たちとコラボする、60歳の節目。「いま」を生きる世界の作曲家と、指揮者としての松下 耕、そして彼と共に歩んできた合唱団が織りなす奇跡の饗宴。

10月14日。あなたは、新たな合唱の未来の目撃者となるだろう。そして、日本の合唱の行く末に想いを馳せよう。

# 松下 耕

Conductor



作曲家・合唱指揮者松下 耕が音楽監督を務める合唱団の集合体(耕友会)で、複数の合唱団により結成された合唱団の総称。

混声は「The Metropolitan Chorus of Tokyo (東京メトロポリタン合唱団)」、女声は「St. Cecilia Vocal Creators (聖セシリア女声合唱団)」、男声は「Orpheus Men's Choir (オルフェウス男声合唱団)」という名称で活動を続けている。この演奏会では、児童合唱団みなみ野キッズシンガーズも参加し、演奏する。これまでの活動は、2015年、アメリカ・ソルトレイクシティで行われたアメリカ合唱指揮者協会の全米カンファレンスで招待演奏、2016年、韓国・釜山国際合唱コンクールで招待演奏、2017年、第50回記念相模山県合唱祭で招待演奏、2018年、新日本フィルハーモニー交響楽団とベートーヴェン第九交響曲を演奏など、精力的な活動を続けて来た。

また、2015年より、新たな合唱音楽のレパートリーの発信と合唱音楽の更なる普及を目的とし始まった「日本国際合唱作曲コンクール」の受賞作品の世界初演を担当している。

# 合唱集団 THE MET



山口県に生まれる。東京学芸大学教育学部芸術課程音楽専攻卒業、東京芸術大学大学院音楽研究科首席修了。修了時にNTTFコモ奨学金を授けられる。ピアノ・ピアノコンペティションジュオ部門特級最優秀賞受賞をはじめとして、多摩フレッシュ音楽コンクール、日本室内楽コンクール、吹田音楽コンクール、大曲新人音楽祭コンクールなどに上位入賞。また、NHK-FM1「土曜リサイタル」、東京文化会館新進音楽家デビューコンサート、ABC新人コンサート、目黒演進推薦/新人演奏会などのオーディションに合格、演奏会に出演。これまでに、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉と共演。現在、ソロ、室内楽、及び声楽・合唱のピアニストとして活発な演奏活動を繰り広げている。



# Piano 前田 勝則

# 幸西 秀彦

Percussion

岡山県岡山市出身。国立音楽大学音楽学部器楽学科打楽器専攻を卒業、打楽器を岡田知之、佐藤英彦両氏に師事。1998年新日本交響楽団に首席打楽器奏者として入団。2001年4月合併に伴い、東京フィルハーモニー交響楽団打楽器奏者に就任。2019年3月まで務める。「岡田知之打楽器合奏団」を経て1997年より「ミラクル・パーカッション・アンサンブル」、「アンチンブル・シュビレン」のメンバー。

現在、国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、日本打楽器協合理事、東京音楽クラブ主宰、カノウプス吹奏楽エンターナー。その他、劇団「四季」等のミュージカル、スタジオ等のプレーヤーとして、また、学生や一般の吹奏楽やオーケストラのトレーナーとしても活動している。吹奏楽コンクール、アンチンブルコンテスト、日本管打楽器コンクール等審査員歴任。



## 委嘱作曲家

- アンブロジー・チョビ(スロベニア) ●バルナ・サボー(ハンガリー) ●ダミヤン・モチュニク(スロベニア) ●エーリクス・エシェンヴァルズ(ラトビア)
- ジェルジュ・オルバーン(ハンガリー) ●イーヴォ・アントニーニ(スイス) ●ハビエル・ブスト(バスク) ●ジョン・オーガスト・バミントゥアン(フィリピン)
- レヴェンテ・ジェンジェシ(ハンガリー) ●マッテオ・マジストラーリ(イタリア) ●パヴェウ・ウカシェフスキ(ポーランド) ●リハルズ・ドゥブラ(ラトビア)
- スティーヴン・リーク(オーストラリア) ●ウルマス・シサスク(エストニア) ●ヴィタウタス・ミシュキニス(リトアニア) ●千原英喜(日本)

●各作曲家は**来日予定!**開演前に**サイン会**を開催いたします

●当日は同じ出演者による全作品の**CD付き特製パンフレット**を販売します

※運営スタッフのマスク常時着用、手指消毒、待機列でのソーシャルディスタンス確保等を十分に行い実施いたします

# Tickets

全席自由

【前売】

- 一般 4,000円
- 学生 3,000円
- 高校生以下 2,000円
- ※当日券 +500円



チケット購入はこちら

●お問い合わせ

E-mail km60th@icot.or.jp  
TEL 042-689-5641



最新情報は  
公式 Web サイトより

CD付パンフレット  
4,000円

●アクセス

東京オペラシティ コンサートホール：タクミツ メモリアル  
〒163-1403 東京都新宿区西新宿 3-20-2  
東京オペラシティタワー 3F  
京王新線「初台駅」東口 徒歩1分 [東京オペラシティビル直結]

主催：一般社団法人 東京国際合唱機構 **ICOT**  
主管：「松下 耕と世界」実行委員会  
後援：東京都合唱連盟 / JCDJ 日本合唱指揮者協会